

# フィンランドの名窯アラビアのデザイナー ヘルヤの花束展

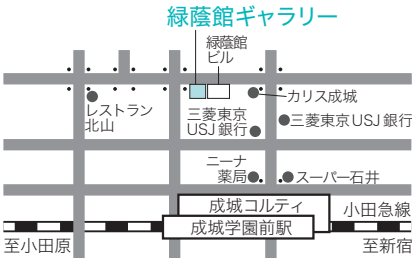
2016年3月31日(木)～4月6日(水)

10時～19時 (最終日は17時まで)

会場：緑蔭館ギャラリー A 館

東京都世田谷区成城 6-15-13

TEL 03-3483-1929 (会期中のみ)



駐車場はありません。

アクセス：小田急線成城学園駅より徒歩3分



フィンランドの文化を伝える

主催：株式会社 **猫の言葉社**

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-20-14

TEL 03-3415-6015 FAX 03-3415-5090

URL: [www.nekono-kotoba.com](http://www.nekono-kotoba.com)

E-mail: [info@nekono-kotoba.com](mailto:info@nekono-kotoba.com)

東京都公安委員会許可第 303280806699号

## 陶板を挿絵にした美しい絵本

子どもの頃からお話を作るのが好きだったヘルヤは、デザイナーになってから、陶板を挿絵にした絵本の制作を思いつきました。テーマは障害やいじめなど、社会問題を扱っています。「私たちみんなが必要とされています」というヘルヤの考えは、美しい絵本となって実を結びました。



### 地平線のかなたまで

(フィンランド政府児童文化賞受賞)

子うさぎ君は、おかあさんにすすめられて、ピョニンピョニン学院に入学しましたが、後ろ足に障害があり、跳べるようになりませんでした。でも、強い前足のおかげで、みんなを助けることができます。亀を高いところに引き上げて、憧れの地平線を見せたり、年老いたうさぎが車にひかれられないようにトンネルを掘ったりして、友達から感謝されます。そして、とうとう、助けたうさぎの背中に乗って……



### なかなおり

野うさぎのルサは、ようやく、アイススケートを練習している白うさぎの仲間に入れてもらいました。ところが、そのなかに、どうしても野うさぎのルサを仲間はずれにしようとする白うさぎのププがいたのです。ププは、いじわるなことを思いつき、はりねずみにたのみます。すると、ルサは傷ついて……。でも、そのうち、ププが森の中で、ルサの助けを必要とする時がきます。さあ、ふたりは、どうやって仲直りするのでしょうか。



### いつまでも大切なもの

ぬいぐるみの涙

子どもたちに相手にされなくなったぬいぐるみたちは、町を出ていきますが、生まれかわる夢を見て、やさしさの種を育てる役割を思いだします。

青い天国へ行った猫

老いて疲れた猫はソファに乗り、空を飛んで天国へ。いったい猫の天国とは……？

すてられた洗濯機

全自動の洗濯機を買った家族に見放された古い洗濯機は、赤ちゃんのいる家族に拾われ、働き者として大活躍します。